

第40回「住宅メンテナンス診断士®講習会」大阪会場

「住宅メンテナンス診断士®講習会」は、国土交通省の「新たな住生活基本計画」の施策に基づいた「資産として価値のある住宅」に欠かせない「住宅の維持管理、メンテナンス」の講習会です。

新築計画段階から居住中の住宅所有者へのアドバイス等、「住宅の点検、維持管理、リフォーム、中古住宅市場の活性化、空き家の利活用」等の促進を反映したカリキュラムです。

当講座は、資格認定試験無し・講習のみの「講習コース」もございます。奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

< 開催要項 >

日時：2018年2月19日(月) 9:25~16:50 (受付9:00~)

会場：新大阪丸ビル別館 4階 4-1 会議室

(大阪市東淀川区東中島 1-18-22) JR・地下鉄「新大阪」駅下車 東口より徒歩約2分

定員：75名 (先着順、定員に達し次第受付終了。開催人数30名以上) 締切：2018年2月13日(火)



5単位(申請中)

参加費用：

(1名様、税込)

※1「会員」は、(一社)住宅長期支援センターの会員企業に所属されている方です。

コース	一般	会員(※1)
①講習及び資格認定試験コース 資格認定試験に合格、登録手続き後、「住宅メンテナンス診断士」に認定。	27,000円	23,760円
②講習コース(9:25~15:55) 資格認定試験無し、講習のみ。(※2)	19,000円	15,000円

※2「②講習コース」は資格認定試験を受験されない為、「住宅メンテナンス診断士」に登録できません。また、資格認定試験のみのコースはございません。

講習内容：住宅のメンテナンスとその診断(45分)、インスペクション診断の流れ(60分)、木部劣化とその診断技術(木材腐朽、シロアリ他)(90分)、外装の劣化と診断(60分)、既存住宅流通市場と住宅メンテナンス診断士(45分)、資格認定試験(40分、※①講習及び資格認定試験コースのみ)

申込方法：① FAXかE-mailにて「参加申込書」を送信、又はHP「講習会・講座申込み」から申込み。
② 下記の振込先に費用をお振込。(①の申込書の到着 ②の費用のご入金をもって受付完了)
③ 開催の約1カ月前より順次「受講票」を郵送。(※テキストは、受講日当日にお渡し。)

振込先：三井住友銀行 天満橋支店 普通 1612563

一般社団法人住宅長期支援センター(イッパノヤダノホウソノゾウキチヨウキセンター)

※振込手数料はご負担お願い致します。

※受講者の都合によるキャンセルや受講を中止した場合、受講費用の返金は出来ませんが、次回ご受講いただけます。

主催：一般社団法人住宅長期支援センター <長期優良住宅化リフォーム推進事業 インспекター講習団体3>

★センターは、下記①~③全ての条件を満たし手続き頂いた方を「住宅インспекター®」に認定しています。

①建築士又は施工管理技士 ②住宅メンテナンス診断士 ③(一社)住宅長期支援センターの会員企業に所属

問い合わせ先：一般社団法人住宅長期支援センター 講習会担当 E-mail: info@holsc.or.jp

TEL.06-6941-8336 FAX.06-6941-8337 URL: http://www.holsc.or.jp/

一般社団法人住宅長期支援センター 事務局 行

第40回「住宅メンテナンス診断士®講習会」大阪会場 参加申込書

※お名前、連絡先等、全てご記入ください。

フリガナ

会社名：

フリガナ

参加者名：

E-Mail：

TEL：

FAX：

住所〒

いずれかに☑を入れてください↓

会社

ご自宅

いずれかに☑を入れてください→

①講習及び資格認定試験コース

②講習コース

一般社団法人 住宅長期支援センター 住宅メンテナンス診断士®

住宅メンテナンス診断士は、住まいが良い状態で長く保つための維持管理、メンテナンスを総合的にアドバイスできる“かかりつけ事業者”です。

住宅メンテナンス診断士®になるには

- ①「住宅メンテナンス診断士®講習会」(座学)を受講。(どなたでも受講できます)
- ② ①の講習会と同日に行われる「資格認定試験(筆記)」に合格し、登録手続きをされた方。

講習の内容

講習は、国土交通省の住宅施策に基づいた、維持管理、リフォーム市場、既存住宅市場に重点をおいた内容です。

メンテナンス診断の基礎や基本となる考え方、住宅履歴情報：いえかるての重要性、調査診断の手順や流れ、報告書作成について、木造住宅の劣化診断のポイント、外装(屋根、外壁、ベランダ、基礎等)劣化の診断とポイント、既存住宅市場の現状、消費者ニーズと診断士の役割等、住まいのアフターメンテナンスに関する基礎全般です。

住宅メンテナンス診断士®になると

- 「住宅メンテナンス診断士®登録証」を交付します。(認定日から3年間有効)
- 「住宅メンテナンス診断士®」スキルアップ講座へ参加出来ます。

＜過去スキルアップ講座の内容(一部抜粋)＞

建物部位別調査手法実務講習会

木材劣化：床下編

住まいを長持ちさせる為の害虫、小動物、カビ対策とお客様へのアドバイス

地盤・不同沈下・擁壁

外壁、屋根、ベランダの不具合と雨漏りの不具合事例の解説 及び 見積書提出のコツ

点検・インスペクションから中古住宅市場活性へ

お客様の心に響く工務店営業

戸建住宅修繕積立サポートシステムの活用でOB客の信頼と安心を獲得へ

- 建築士、建築施工管理技士以外の方も、地盤やシロアリ等、特定分野の「住宅インスペクター®」にチャレンジできます。



住宅メンテナンス診断士®講習会 ご案内（概要）

◆ 講習内容（1日） 9：25 ～ 16：50 ※予告なく変更する場合がございます。

カリキュラム	講習内容
① 住宅のメンテナンスとその診断	<ul style="list-style-type: none"> ・メンテナンス診断のポイント ・メンテナンスと点検の種類 ・維持保全計画と維持管理資金計画 ・住宅履歴情報：いえかるて の重要性 等
② メンテナンス診断の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・既存住宅インスペクション・ガイドラインとは ・診断に使用する主な道具、診断の手順、流れ ・報告書の作成
③ 木部・木構造の劣化と診断	<ul style="list-style-type: none"> ・木材劣化診断の基本 ・木材腐朽、シロアリ食害、甲虫類の食害の診断方法
④ 外装の劣化と診断	<ul style="list-style-type: none"> ・不具合の原因と要素 ・見える不具合と見えない不具合 ・外装診断のポイント（屋根、外壁、ベランダ、基礎、その他）
⑤ 住み継ぐための既存住宅流通と診断士	<ul style="list-style-type: none"> ・既存住宅流通市場の現状 ・既存住宅市場における消費者ニーズ ・既存住宅流通を促す施策・ビジネス ・既存住宅流通と診断士
資格認定試験（筆記）	40 分間

◆ 講習会のメリット

- 国土交通省の住宅施策に基づいた、維持管理やリフォーム市場、既存（中古）住宅市場に重点をおいた内容です。
- 住まいのアフターメンテナンスに関する基礎知識を網羅しています。
- 建物調査診断時の手順やポイントが学べます。
- 国土交通省が推進する「住生活基本計画」の「住み継ぐ住宅」による、点検の必要性、メンテナンスの重要性、「住宅履歴情報：いえかるて」の活用、維持管理資金計画等の「住まい方」を学ぶ事で、お客様へアドバイスの幅が広がります。
- テキストは、講義の振り返りや実践時の確認等として活用出来ます。
- 開催 10 年以上のノウハウがあり、多くの事業者様に「社員研修」や「新人研修」としてご受講頂いています。



◆ 資格取得のメリット

- 住宅メンテナンス診断士®は、地域の“住まいのかかりつけ事業者”としての活躍が期待されています。
- お客様への住まいに関する総合的な相談や住まい方等のアドバイス、維持保全計画等の提案により、信頼度アップに繋がります。
- 住まいのリフォームや修繕の依頼等、リピートが期待出来ます。
- 地域との連携により、ビジネスの幅が広がります。
- 「住宅履歴情報：いえかるて」の活用により、住まいの価値評価に繋がります。



◆ 「住宅メンテナンス診断士®」講習会 費用

- 受講費（税別）： 会員：22,000 円、一般：25,000 円 ※認定試験、テキスト代含む
 - 登録費（税別）： 会員： 5,000 円、一般：10,000 円 ※認定日より 3 年間有効
- ※「会員」とは、一般社団法人住宅長期支援センターの正会員、賛助会員です。

一般社団法人 住宅長期支援センター

TEL：06-6941-8336 FAX：06-6941-8337 E-mail：info@holsc.or.jp URL：http://www.holsc.or.jp/
〒540-0012 大阪府中央区谷町 1-7-4 MF 天満橋ビル 5 階